

「全日本こころの歌謡選手権大会」 白鷹町から2人が全国決勝大会出場の快挙

「心が伝わる歌、時代を超えて歌い継がれる歌を生み出したい」

町観光交流大使の田勢康弘さんが代表となって始まった「全日本こころの歌謡選手権大会」。これは、同大会のために作られたオリジナル13曲を課題曲とし、1次審査（テープ審査）、2次審査（歌唱審査）を経て、全国決勝大会で曲ごとのナンバー1を決めるというもの。初開催となった今大会には全国から600人を超える応募がありました。

10月22日、埼玉県越谷市で開催された2次予選東日本ブロック大会には町から6人が出場。プロも多数出場する中、小林康成さん（十王）と吉村秀昭さん（山口）の二人が、13曲中2曲において東日本ナンバー1

になるという快挙を達成しました。そして課題曲ごとのナンバー1の方は、田勢代表から「こころの歌大使」を任命され、12月2日に東京都葛飾区「かつしかシンフォニーヒルズ」で開催される全国決勝大会への切符を手に入れました。

さらに、この2次予選では、橋本ひらりさん（東根小5年）が出場者54人の中から男女一名ずつ選出される「歌唱賞」を受賞。また、この日は、小林さんが白鷹町の法被、吉村さんが紅花のTシャツを着て白鷹町をPRしました。

今大会に町から参加したのは歌を愛する有志の皆さん。これを機に町内のイベントや福祉施設の行事などでも歌っていききたいと話しました。

（写真提供：白鷹町観光交流大使 田勢康弘さん）



㊤女性歌唱賞を受賞した橋本ひらりさん ㊦田勢康弘さん(左)から「こころの歌大使」の任命を受けた吉村秀昭さん(右) ㊧白鷹町の法被を着て熱唱する小林康成さん

戸籍の窓

【10月1日～10月31日 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
鈴木 清和	浅立
遠藤 美由紀	南陽市
竹田 勝成	中山
高橋 祐未	米沢市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
山口 多田野	誠彩華	ふうま 楓真
高玉 児玉	直樹恵里香	じゅり 樹里
十王 梅津	睦友加	りん 凜
畔藤 鈴木	洋平智美	かなた 大葉
横田尻 長谷部	伸矢美沙	ことば 葉

おくやみ

住所	氏名	年齢
浅立	石坂 信子	94
鮎貝	横山 トミ	90
十王	橋本 晃二	83
鮎貝	芳賀 郁夫	82
鮎貝	新野 ふみ	91
横田尻	小林 富子	86
深山	横澤 茂雄	82
広野	鈴木 ふみ	93
高玉	長澤 善七	92
畔藤	布施 らく	93
下山	安部 碩郎	79
鮎貝	黒沢 信吉	68
広野	新野 良一	77
下山	竹田 サトミ	95
山口	岡部 くにゑ	96
山口	青木 こよ	90
横田尻	新野 喜美代	66
畔藤	菅原 忠次	92

— 表紙の写真 —



10月1日夜一奇祭「きつねまつり」。きつねの花嫁入り行列の先導をする「奴ふり」は、「紅（あかい）衣装で勢よく飛び跳ね、民衆をかき分けます。続いてきつねの花嫁さん、今宵は紅（あかい）打掛姿です。祭りを担う若者たち・見物人の活気ある笑顔が、白鷹の秋の夜に浮かび上がる——「にぎやか あざやか シラタカ・レッド」です。

※戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。